



ウィズせつつフェスタ2014プレ講演

摂津市立男女共同参画センター

ウィズせつつ

東日本大震災から3年 あの日を忘れない つなぐ・ひろがる みやぎの女性たちの復興支援

被災地では、仮設住宅でのDV被害者殺傷事件が起こるなど、DVや虐待が深刻化しています。東日本大震災で甚大な被害があった宮城県において、長年、子どもと女性への暴力防止の活動をしてきた NPO 法人ハーティ仙台代表の八幡悦子さんは、震災後、被災地女性と全国の支援者との思いを結ぶことを目的に、みやぎジョネットを立ち上げました。宮城の地で「ピンチをチャンスに」を合言葉に、被災地の女性を支援しながら、防災と復興政策への提言を行っています。八幡さんには女性のための相談業務や、被災地におけるDV・性暴力防止の啓発事業から見えてきた課題を語っていただきます。震災から3年。まだまだ遠い道りである被災地の復興。私たちは何ができるのか、一緒に考えましょう。



日時：平成26年2月15日（土）

午後1時30分～3時

場所：摂津市立コミュニティプラザ コンベンションホール

講師：八幡悦子（NPO 法人ハーティ仙台代表理事、助産師）

定員：80人

お子さんの一時預かり無料

手話通訳あり

お子さん一時預かりは（1歳半～就学前児）
2月10日（月）までに要予約。先着順。



一時預かりは NPO 法人キッズぽてと
に委託しています。

問い合わせ・申し込み

摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

TEL：06-4860-7112

FAX：06-4860-7113

ホームページ：<http://with-settsu.jp>

講師プロフィール

NPO 法人ハーティ仙台代表理事、みやぎジョネット元代表、公益財団法人せんだい男女共同参画財団理事、助産師。病院で10年、主に産科・小児科勤務。現在、看護師学校、助産師学校、大学などの非常勤講師。他、母子保健相談・性教育のセミナー、研修などの講師。長年子ども・女性の体と性・性暴力・エイズに関して支援活動をしてきた。震災後、みやぎジョネットとして被災地支援もおこなった。

（著書）



ウィズせつつ
情報室で貸出
しています！

「女たちが動く～東日本大震災と男女共同参画の視点～」

みやぎの女性支援を記録する会編著

「大人になる前のジェンダー論」 浅野富美江ほか共著

※男女共同参画センターの事業は、「第3期摂津市男女共同参画計画 ～ウィズプラン～」に基づいて開催します。

主催：摂津市

